

伊集院保健所感染症情報

2024年第18週（令和6年4月29日～令和6年5月5日）

【お問い合わせ先】 〒899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippe@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiki/kagoshima/index.html>

定点把握感染症

管内警報発令：咽頭結膜熱

定点医療機関【インフルエンザ5，小児科3，基幹定点1】

疾患名	警報基準値		注意報	伊集院保健所管内					県	
	開始	終息	基準値	第15週	第16週	第17週	第18週	先週からの増減	第17週	前週からの増減
インフルエンザ	30	10	10	2.00	1.00	0.20	0.40	↗	3.34	↘
COVID-19	-	-	-	4.20	1.00	2.80	2.20	↘	3.34	↘
咽頭結膜熱	3	1	-	1.67	2.67	4.00	2.00	↘	2.02	↘
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-	3.67	2.33	4.67	4.33	↘	3.57	↗
感染性胃腸炎	20	12	-	4.33	1.67	1.67	1.33	↘	5.49	↗
水痘	2	1	1	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.14	↘
手足口病	5	2	-	0.00	2.33	2.67	1.67	↘	1.49	↗
伝染性紅斑	2	1	-	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.04	↗
突発性発しん	-	-	-	0.00	0.00	0.33	0.67	↗	0.37	↗
ヘルパンギーナ	6	2	-	0.00	0.33	0.00	0.00	→	0.08	↗
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.04	↘
RSウイルス感染症	-	-	-	0.00	0.33	0.33	0.33	→	1.47	↗
基幹定点からの届出状況			該当なし							
インフルエンザ入院サーベイランス			該当なし							
COVID-19入院サーベイランス			該当なし							
全数報告（かっこ内は本年の累積数）			該当なし							
※警報域：太文字で赤色の塗りつぶし， 注意報域：太文字で黄色の塗りつぶし										

TOPIC 6月1日から6月7日はHIV検査普及週間です！

エイズ（後天性免疫不全症候群）とは、HIVと呼ばれるウイルス（ヒト免疫不全ウイルス）に感染することによって身体の免疫力が徐々に低下し、通常、健康であれば何でもない細菌やウイルス、微生物によって、感染症や悪性腫瘍（癌）などに罹りやすく、また治りにくくなる病気です。

HIVの感染経路は、性行為による感染、血液を介しての感染、母子感染に限られ、それら以外の日常生活では感染しないことがわかっています。感染経路のほとんどが性行為である日本では、HIV/エイズは誰もが感染する可能性のある「身近な」問題です。

保健所では無料、匿名で検査が受けられます。また、HIV陽性の場合でも早期に治療を開始することで、長期間エイズの発症を抑えたり遅らせることができるので、「感染の早期発見」がとても重要です。

◎伊集院保健所では、以下の予定で検査を実施します。電話にて事前予約をお願いします。

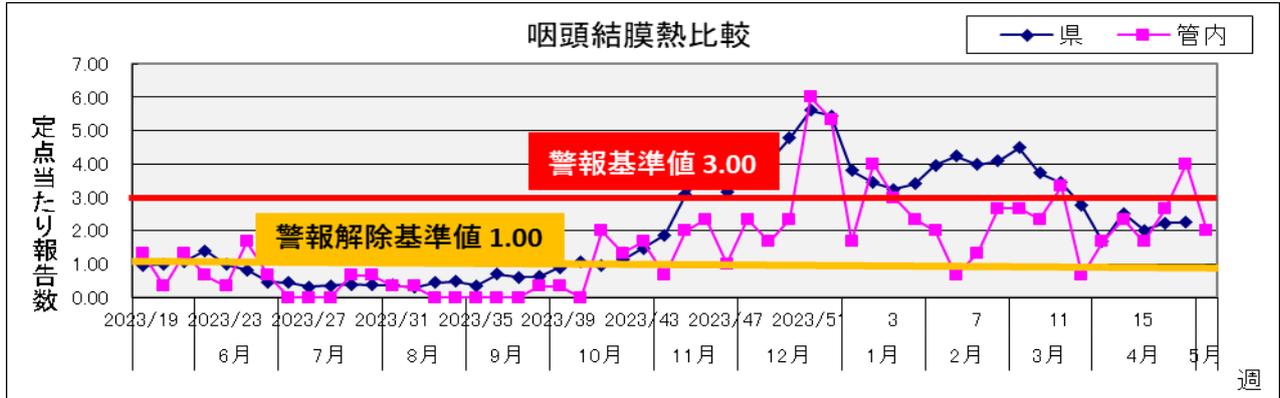
実施日：6月1日（土曜日）13時から15時

検査予約締め切り：5月24日（金曜日）17時まで

連絡先：099-273-2332（伊集院保健所）

● 注意すべき感染症

● 咽頭結膜熱（管内警報発令中！）

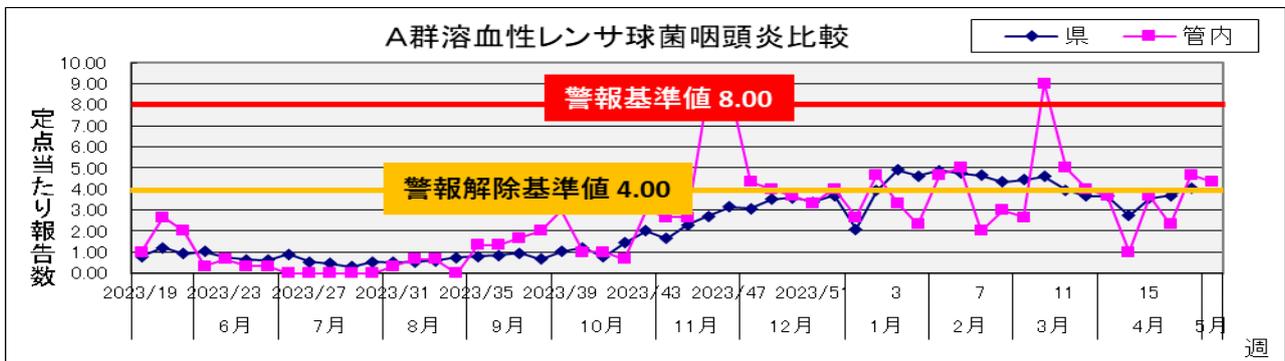


今週の伊集院保健所管内における咽頭結膜熱の報告数は、前週の12人（定点当たり4.00）から6人少ない6人（2.00）でした。年齢別では、1歳・2歳・4歳・5歳・6歳・7歳（各1人）でした。

咽頭結膜熱は、アデノウイルスによって起こる疾患で、発熱、咽頭炎、眼症状を主とする小児の急性ウイルス性感染症です。通常、飛沫感染、あるいは手指を介した接触感染であり、結膜あるいは上気道からの感染です。

予防法は、感染者と密接な接触を避け、流行時には流水とせっけんによる手洗い、うがいを励行することです。

● A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



今週の伊集院保健所管内におけるA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は、前週の14人（定点当たり4.67）から1人少ない13人（4.33）でした。年齢別では、1歳・7歳（各3人）、6ヶ月～11ヶ月（1人）、2歳・4歳・5歳・8歳・9歳10～14歳（各1人）の順に多い報告でした。

感染すると、2～5日の潜伏期間を経て、突然の発熱や全身倦怠感、咽頭痛で発症し、舌が莓のように赤くザラザラとした状態になることもあります。

患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれる細菌を吸い込むことによる「飛まつ感染」、あるいは、細菌が付着した手で口や鼻に触れることによる「接触感染」が主な感染経路です。

患者と濃厚接触を避け、手洗い、咳エチケットなどの一般的な予防法を励行しましょう。

○学校における感染症による出席停止の状況4/29～5/5（出典：学校等欠席者・感染症情報システム）

今週はCOVID-19による出席停止が7人、インフルエンザ1人、インフルエンザB型による出席停止が1人、溶連菌感染症が2名報告されています。

自治体名	疾患名	インフルエンザ	インフルエンザB型	溶連菌感染症	新型コロナウイルス感染症
日置市		0	1	1	4
いちき串木野市		1	0	1	3
三島村		0	0	0	0
土島村		0	0	0	0
計		1	1	2	7